

事業所名: グループホーム たちばな A棟

作成日: 令和 5年 11月 17日

**目標達成計画**

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つもなかったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】 注)「項目番号」の欄については、自己評価のNo.を記入してください					
優先順位	項目番号	次のステップに向けて取り組みたい内容	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	今後もADLやIADLの有する能力・介護理由・ケア内容などを増やすと共に、それらを介護計画と事故予防等に連動させていく予定である。家族との担当者会議(面会時や電話等)を増やし、家族との「話し合い」を密に行う。	家族様との情報共有と面談にて要望に即した介護作成の計画をおこなう。	ケアチェック表を活用し、利用者のIADLの有する能力を介護計画に反映させていく。家族様との情報共有を図り電話等にも話し合いを密に行う。	12ヶ月
2	40	入居者の方々と干し柿づくりなどを楽しませている。今後も料理をする機会を定期的に作り、入居者の方々の培ってこられた特技や「生きがい」に生かしていく予定である。	定期的に食事づくり等の参加機会をつくる。	定期的に食事づくり等の行事や日常の食事準備において、参加の機会をつくる。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月